

TCパールコンク 緊急対応時の代用品対比および使用した場合の問題点

既にご承知おきとは存じますが、今回の震災の影響でTCパールコンクの生産が困難な状態となっております。当面の緊急処置としてメーカー出荷も小分けを行い対応しておりますが、状況によっては代用品のパールをご使用いただくケースも考えられます。他パールコンクを代用した場合の注意点を下記の通りまとめましたのでご参考いただきたいと思います。

品番	色名	代用品候補	代用品を使用した場合の問題点(差異)
3051	T	3T/5T	3 Tを代用した場合、粒子が若干粗くなり、正面は若干黄味が増す。5 Tを代用した場合は、正面から斜めに黄味が増す。
3052	2T	6T/T	6 Tを代用した場合、正面に青味が増。粒子が粗くても良ければTの代用も可能。
3053	3T	T/5T	Tを代用した場合、粒子が若干細くなり、正面は若干黄味が不足する。5 Tを代用した場合は、正面から斜めに黄味が増す。
3054	4T	2T	2 Tを代用した場合、粒子がかなり粗くなる。(4 Tを単独で使用した配合は少ない)
3055	5T	T/3T	Tを代用した場合、正面から斜めの黄味が不足する。3 Tを代用した場合は、粒子が若干粗くなり、正面から斜めの黄味が不足する。
3056	6T	2T	2 Tを代用した場合、正面の青味が不足する。
3057	7T	T	Tを代用した場合、粒子がかなり細くなりスカシは濃くなる。
3058	8T	7T	7 Tを代用した場合、粒子が細くなりスカシは白くなる。アルミスカシ調整剤も効果的。基本的には 対応困難
3059	9T	2T	2 Tを代用した場合、正面の赤味が不足する。塗色によっては2 Rの少量添加で効果が得られる場合がある。
0198	2HG	5HG	5 H Gを代用した場合、粒子が粗くなる。また、正面は黄味が強くなり斜めが青くなる。3 コートPでは特にスカシの青味が強くなる。
0196	4HG	7HG/6HG	7 H Gを代用した場合、全体的に赤味が強くなり、スカシは濃くなる。ポカシ塗装で正面の明るさや粒子感が不足しても良ければ6 H Gが好ましい。
0195	5HG	8HG	8 H Gを代用した場合、粒子が細くなる。また、正面の黄味が弱くなり、斜めは黄色くなる。3 コートPでは特にスカシの黄味が強くなる。
0194	6HG	4HG	4 H Gを代用した場合、粒子が粗くなり、正面の黄味が強くなる。塗色によっては2 Rの少量添加で微調整効果が得られる場合がある
0193	7HG	4HG	4 H Gを代用した場合、全体的に赤味が弱くなり、スカシは白く濁る。
0192	8HG	5HG	5 H Gを代用した場合、粒子が細くなる。8 H Gは正面での光が強くなるにつれ緑味が強くなる特性を有しており、 基本的には対応不可 。
0291	B	5B/3B	5 Bを代用した場合、正面の赤味が若干強くなり、スカシは濃くなる。正面の赤味が増しても良ければ3 Bでも対応可能。
0292	2B	3B/B	3 Bを代用した場合、粒子が粗くなり、正面の赤味が弱くなる。Bも粒子は粗く、3 Bより更に正面の赤味は弱い、全体的な色の濃さは最も近似している。
0293	3B	5B	5 Bを代用した場合、粒子は若干細くなり、正面の赤味が弱くなる。
0294	4B	5B	5 Bを代用した場合、粒子はかなり細くなり、正面が濁る。
0295	5B	B	Bを代用した場合、正面の赤味が不足するため、3 Bとの併用が効果的。スカシは白く濁るので、ブラック系原色での微調整が必要。濃色ブルーパール系塗色では、配合にチンチングブラックとブラックが混在しているケースが多いので、チンチングブラックを控目に調整
0296	6B		対応不可
0391	G	4G	カラーセンターで登録している配合は、全て4 Gへ変更済み。4 Gを代用した場合は、正面に濁った青味が若干不足する。
0392	2G	4G+B	4 GとBをブレンドし正面の色合いは近似したものになるが、粒子は粗くなり、スカシの色合いや濃さの調整が必要になる。(2 Gを使用している塗色によって4 GとBのブレンド比や、スカシの調整方法は異なる)
0393	3G	4G	4 Gを代用した場合、粒子が粗くなる。また、正面の緑味が強くなり、スカシが赤くなる。
0394	4G	G/3G	Gは廃止予定原色に上がっているが、現在も設定あり。Gを代用した場合、正面に濁った青味が若干増す。3 Gを代用した場合は、粒子が細くなり、スカシの赤味が不足する。
0395	5G	4G	4 Gを代用した場合、粒子はかなり細くなる。また、正面は濁りスカシの赤味が不足する。
0396	6G		対応不可
0397	7G		対応不可
0398	GR	2G	2 Gを代用した場合、スカシの濁った赤黄味が不足する。(塗色によっては3 Gの代用も不可)
0399	GB	5HG	G Bを使用している塗色は少ない。5 H Gを代用した場合、スカシの青味が不足する。
0491	C	2C	2 Cを代用した場合、粒子が細くなる。また全体的に赤味が不足し濁る。銅系塗色の場合は、Rの少量添加で効果が得られる場合がある。
0492	2C	C	Cを代用した場合、粒子が粗くなる。また全体的に赤味が強くなり濃くなる。銅系塗色の場合は、2 H Gの少量添加で効果が得られる場合がある。
0493	3C	C	Cを代用した場合、粒子が細くなり正面が濁る。
0494	4C		対応不可
0670	V	2V	2 Vは廃止予定原色に上がっているが、現在も設定あり。2 Vを代用した場合、正面の青味が増す。6 Rの少量添加で効果が得られる場合あり
0672	2V	V	2 Vを使用している塗色は少ない。Vを代用した場合、正面の青味が不足する。2 Bの少量添加で効果が得られる場合がある。
0673	3V		対応不可
0691	R	5R/3R	5 Rを代用した場合、正面と斜めで黄味が増す。3 Rを代用した場合は、粒子が若干粗くなり正面の黄味が増す。
0692	2R	6R	6 Rを代用した場合、正面に綺麗な赤味が増す。
0693	3R	5R/R	5 Rを代用した場合、粒子が若干細くなり、スカシの黄味が白くなる。Rを代用した場合は、粒子が細くなり全体的に黄味が弱くなり、スカシが白くなる。
0694	4R	R	Rを代用した場合、粒子が粗くなりスカシが濃くなる。
0695	5R	R/3R	Rを代用した場合、正面と斜めで黄味が弱くなる。3 Rを代用した場合は、粒子が若干粗くなり正面の黄味が増す。
0696	6R	RP/2R	R Pを代用した場合、粒子が粗くなり正面に綺麗な黄赤味が増す。2 Rを代用した場合は、粒子が細くなり正面に濁った黄赤味が増す。
0697	7R	6R	7 Rは主にレッド系塗色に使用。7 Rは着色パールになるが、正面の色合いは6 Rに近似している。6 Rを代用した場合は、スカシが濁る。
0698	8R	3R	3 Rを代用した場合は、粒子がかなり細くなり正面の黄味が不足し、スカシは白く濁る。粒子感や正面の黄味付けに3 Cの少量添加で効果が得られる場合がある。
0699	9R	5R/3R	5 Rを代用した場合、スカシが白く濁る。3 Rを代用した場合は、粒子が若干粗くなり正面の黄味が増す。
0630	RP	6R	6 Rを代用した場合、粒子が細くなり正面の青味が増し濁る。
0752	2S	3S	3 Sを代用した場合、全体的に青赤味が不足し白くなる。
0753	3S	2S	2 Sを代用した場合、全体的に青赤濃くなる。